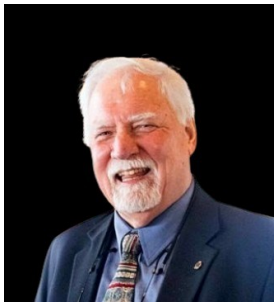
2025年12月



私達の親愛なる友人であり、PROBUS Globalの会長であるリチャード・ファーロング氏が、2025 年 10 月 24 日に予期せずご逝去したことを深い悲しみとともにお知らせいたします。

皆様ご存知の通り、リチャードはPROBUS Globalの心であり魂でした。2017年に彼が始めた活動がきっかけとなり、私たちの小さなグループが、プロバス会員の考えやアイデアを共有し、交流することに関心を持つ国際的なコミュニティの形成に着手しました。

リチャードは2021年に会長に就任しましたが、彼の私たちの活動に対する熱意と支援はまさに私たちの組織の中核でした。

彼がいなくなるのは寂しい限りです。彼には大きな足跡が残されています。

リチャードの死亡記事と思い出や哀悼の意を共有するための芳名帳は、次のリンクからご覧いただけます。

https://www.arbormemorial.ca/en/taylor/obituaries/richard-james-furlong/149891.html

親愛なる友よ、安らかに眠ってください。

コンテンツ

追悼　リチャード・ファーロング会長
編集者のコメント
ラブスプーン
南アフリカ
メアリー・ウィルソン氏へ賞状
追悼の日
クリスマスメッセージ
インドから
日本から
南太平洋とオーストラリア
ニュージーランド
カナダ
イギリス
今月の写真
ウェルネス
食べれるプロバス
最後の笑い
ホワイトクリスマス
編集後記

編集者のコメント

このニュースレターの冒頭を綴るにあたり、リチャード・ファーロング会長の訃報を知り、大変胸が締め付けられます。皆様のコメントから判断すると、彼はプロバス・グローバル・コミュニティから深く愛されていたと伺えます。彼のインスピレーション、推進力、そしてビジョンは私たち皆を一つに結びつけてくれたので、彼の後を継ぐのは容易ではありません。彼からニュースレター編集長に就任したことをお祝いしてくださった際に、何度かメールのやり取りをさせていただきました。今後、彼の指導と交流を楽しみにしていましたが、残念ながら叶いませんでした。プロバス界は、皆様にとって明らかに特別な存在であった方を失いました。
安らかに眠ってください。

けれども、皆さんからご自身のストーリー、写真、活動報告をお送りいただき、大変嬉しく思っています。退任される編集長のメアリー・ウィルソン氏からは、万が一何も寄せられなかった場合に備えて、私自身もたくさんの記事を用意しておく必要があるかもしれないとおっしゃっていましたが、有り難いことにそうはなりませんでした。とはいえ、皆さんの興味を引くような記事をいくつかまとめてみましたので、ぜひご覧ください。

私が気づいたのは、定期的に貢献していると思われる少数の熱心なメンバーを除けば、インド、カナダ、ニュージーランドのProbusグループの活動レベルは、英国の取り組みをはるかに上回るということです。ハイデラバードのラウ博士は、チェンナイのアルワルペットにあるロシア科学文化センターで高齢者協会とともに国際高齢者デーを祝った
チェンナイのプロバスクラブと同様に、最近の記念日を祝うために素晴らしい写真を送ってくれました。

ニュージーランド出身のリズ・スミスさんは、明らかにグループ活動に積極的に参加されています。実際、メールのやり取りの中で、彼女はイギリスを何度か訪れ、ウェールズにも行き、そこで夫のデイビッドさんがお土産に木製のスプーンを買ってきてくれたと話していました。それが私の興味をそそり彼女にメッセージを送り、これは*「ラブスプーン」と呼ばれ*、ウェールズで伝統的に手彫りで作られ、何世紀にもわたる伝統であることを説明しました。そこで、今後のニュースレターでその起源について記事を書くつもりです。

南アフリカ

チャールズ・スプロングさんから南アフリカの活動報告をいただきました。彼も他の多くの人と同じように、クラブ運営の成功に不可欠な様々な役割を担ってくれるボランティアを集めるのに苦労しているそうです。また、フィリピンのパンパンガ州アンヘレス市で設立間もないプロバスクラブの情報もいただきました。こうして、同じ志を持つ人々が集まるこの国際的な集まりは、今や世界中に広がっています。彼らの幸運を祈ります！

メアリー・ウィルソン氏にプロバス賞

編集長を最近辞任したメアリー・ウィルソン氏は、過去約4年間の献身的な活動が認められ、シャーリー・ロバーツ賞をプロバス・オーストラリアのコーディネーター、マーヴ・リチェンズ氏から受賞しました。メアリーさんに編集長としての活動について一言お願いしましたので、ここに掲載いたします。

「亡き夫のジェフと私が新しいプロバスクラブを結成してから11年後、2019年6月にPGに入会しました。クラブ設立当初から、私はクラブのニュースレターを編集し、広く配布してきました。それ以前は、20年以上ロータリーの会員であり、長年にわたりロータリークラブのニュースレターの編集も担当していました。

PGの初代会長、故シャーリー・ロバーツ氏は自ら会報を執筆していましたが、彼女の死後、ニュースレターの編集者を探すことになりました。クイーンズランド州プロバス協会（PAQ）のロブ・ニアリー氏がその穴を埋め、非常にプロフェッショナルなニュースレターを数号発行しました。そして私が以前PAQでクイーンズランド州最優秀プロバスニュースレターのコンテストで優勝したことがあるので、PGの発行を引き継いでくれないかと私に依頼してきました。最初はためらいました。ロブ氏の作品は素晴らしく洗練されていたので、どうして私が彼の後を継げるでしょうか？彼は、私が出版ソフトを持っていなくても問題ない、重要なのはコンテンツであり、MS Wordで十分にこなせるから大丈夫だと言って安心させてくれました。それで私はそれを引き受け、任されました。4年近く編集に携わったこと以外にも、委員会の仲間との交流を心から楽しみ、Probusの世界的な活動に深く関わることができました。やりがいのある経験でした。PGのシャーリー・ロバーツ記念賞をいただいたことに、驚きと光栄を感じました。」

「フランダースの野に十字架の間からポピーが一列に並んで咲いている」［1］

11月の戦没者追悼記念日には、世界中で重要な出来事が記念され、私も他の多くの人々とともに勲章を携えてパレードに参加します。

プロバス・カナダのアラン・エバンスさんから素敵な追悼の言葉をいただきました。彼の亡き父はカナダ空軍のアラン・ルウェリン・エバンス飛行士で、イギリスからの夜間爆撃でドイツ上空で撃墜され亡くなりました。アランさんについて調べてみたところ、彼の名前からしてウェールズとのつながりがあるに違いないと確信していました。そして実際、ありました！アランの協力を得て彼の物語をまとめ上げ、現在、家族の背景をさらに深く掘り下げながら調査を続けています。

世界中の多くの国々で、毎年「戦没者追悼記念日」に、紛争で命を落とした人々を追悼します。

「戦没者追悼記念日」（ポピーデーとも呼ばれる）は、第一次世界大戦終結以来、英連邦加盟国で任務中に命を落とした軍人を追悼する記念日です。また、英連邦加盟国以外の多くの国でも、この日は戦争を追悼する日となっています。多くの国では、第一次世界大戦の終結を記念して11月11日に戦没者追悼記念日が設けられています。戦闘は1918年11月11日11時11分に終結しました。

戦没者追悼記念日の伝統は休戦記念日から発展しました。最初の休戦記念日はバッキンガム宮殿で祝われ1919年11月10日の夜、ジョージ5世が「フランス共和国大統領を偲ぶ晩餐会」を主催したことに始まります。その後、翌朝バッキンガム宮殿の敷地内で最初の公式の休

戦記念日が開催されました。第二次世界大戦中、多くの国がこの祝日の名称を変更しました。イギリス連邦加盟国は戦没者追悼記念日を採用し、アメリカ合衆国は復員軍人の日を選択しました。近年では、戦没者追悼記念日は、オーストラリア軍とニュージーランド軍による4月25日のANZACデーに取って代わられ、国民の戦争追悼記念日としての役割は大きく後退しました。

こうしたことを踏まえ、私はプロバスカナダ オンタリオ第3地区理事で、クックスビルのプロバスクラブ元会長のアラン・エバンス氏から、亡き父でカナダ空軍のアラン・ルウェリン・エバンス飛行士についての記事を受け取り、大変嬉しく思いました。エバンス飛行士は、ドイツとの戦闘が終わる数か月前の 1945 年 1月28日から29日の夜に戦死しました。エバンス飛行士は、最初はディッシュフォース空軍基地で、後にヨークシャーのリントン-オン-ウーズ空軍基地で編成された第426飛行隊のハリファックス爆撃機の乗組員でした。同飛行隊は19時6分に離陸し、同じ飛行隊の他の16機の航空機と共にシュトゥットガルトへの夜間襲撃に参加し、軍需工場を狙っていました。爆撃司令部は、この襲撃に600機以上の航空機を投入していました。カナダ空軍のフィッツロイ・キャベンディッシュ・カーリング＝ケリー航空団司令官が操縦するNP768機は、地上からの砲火により深刻な損傷を受け、乗組員は脱出を余儀なくされました。脱出に成功した乗組員の中には捕虜となった者もいましたが、残念ながらエヴァンス副操縦士は戦死しました。彼は同僚数名と共に、ミュンヘンの南約50キロにある村、ドゥルンバッハ戦没者墓地に埋葬されています。息子のアランとアランの息子マークは、今年初めて彼の墓参りをしました。

この話を初めて受け取ったとき、私はアランに、彼の父親の名前は典型的なウェールズ語なので、どこかにウェールズとのつながりがあるに違いないとメッセージを送り、調べてみると、確かにありました！彼の父親は、私がかつて住んでいた場所から数マイル離れた南ウェールズの炭鉱村ベッドウェルティで1921年4月に生まれ、アランが6歳の時に両親とともにカナダに移住しました。興味深いことに、英国の政治家でかつて労働党の党首を務めたニール・キノックもこの地の出身で、貴族院入りした際にベッドウェルティのキノック男爵の称号を得ました。

ですから、私たち全員が、戦没者追悼記念日にこれらの勇敢な若者たちを思い出し、彼らが平和のために捧げたことを思い出すことを願っています。アランは20歳で連邦軍の他の多くの人々とともに入隊し、究極の犠牲を払いました。

日が沈むときも、朝になっても、私たちは
彼らのことを思い出すでしょう。

安らかに眠れ

[1]カナダ人医師ジョン・マクレー中佐によって書かれた。
1915年5月3日に執筆の着想を得た。

PROBUS Club of St Catharines戦没者追悼記念日プレゼンテーションは、 PROBUS Global Youtube チャンネルで視聴できます。

It’s beginning to look a lot like Christmas [1]
（クリスマスが近づいて来た）

このお祭りの時期には「食べて、飲んで、楽しもう」ということわざの通り、私たちは食べ過ぎたり、お金を使い過ぎたり、義理の両親と喧嘩したりしながら、皆で楽しい時間を過ごします。父は七面鳥を切分け、ジョージおじさんはシェリー酒を飲み過ぎ、午後4時のクリスマスケーキの時間まで皆ぐっすり眠ってしまいます。伝統の一つは、クリスマスクラッカーを鳴らし、面白くてカラフルな紙製の帽子をかぶり、そして以下のようなありきたりなジョークを言い合うことです。

目の見えないトナカイは何と呼ぶ？

-No eye-deer-

足のない盲目のトナカイは何と呼ぶ？

-Still no eye-deer-

しかし、この陽気な雰囲気の中で、考えや意見、冗談などを述べる際には注意が必要です。誰かが間違いなく気分を害し、口論になり、クリスマスの雰囲気は謝罪、反論、そして敵意に泥沼化してしまうでしょう。ああ、確かに、こういうことは以前にもありました。今年は気分を害したり、動揺したりしないように気をつけ、クリスマスに温かい食事も屋根さえ得られない人たちのことを考えてください。路上で暮らすホームレスの数は、統計的に衝撃的な数字です。

例えば、ナイジェリアは推定約2,500万人と世界で最も多くのホームレス人口を抱えていると頻繁に言及されています。シリアは世界で最も高いホームレス率を抱えているとしばしば言及されます。英国、フランス、チェコ共和国といった他の国々も、特に先進国においてホームレス率が高いと頻繁に言及されます。　例えば、ある報告書によると、英国は先進国の中で最もホームレス率が高いとされていますが、国際的に合意されたホームレスの定義はなく、データ収集方法も国によって大きく異なるため、世界のホームレスの正確な実態を把握することは困難です。

クリスマスは世界中で何百万人もの人々によって祝われますが、これはキリストの生誕を祝うキリスト教の祭典であり、世界中のすべての国がキリスト教を信仰しているわけではないことを忘れてはなりません。例えば、クリスマスを祝うことが実際に違法とみなされている国が5カ国あるようです。

クリスマス休暇でタジキスタンを旅行していたら、到着してすべての祝祭のお祝い、クリスマスツリー、贈り物が禁止されていることに気づき、非常に厳しい現実に気づくでしょう。東南アジアの国ブルネイも同様のスクルージのような規則を施行しており、サンタの帽子、またはクリスマス関連の衣服やアクセサリーの着用を禁じています。12月25日に許可なくパーティーのために集まった場合の罰則は、最高16,000ポンドの罰金、または最長5年の懲役、あるいはその両方です。　クリスマスの時期には北朝鮮でも同様の態度が見られ、金正恩の厳格な政権下では、住民はイエス・キリストやサンタクロースではなく、家族、与党、その指導者にのみ敬意を表することが認められています。サウジアラビアも同様に、住民と観光客はグレゴリオ暦ではなく太陰暦に従わなければならないため、お祭り騒ぎの「目に見える兆候」をすべて拒否しました。　中国の人々も同様の状況にあるようだ。中国共産党による外部からの影響力の取り締まりを受けて、国中でこの祝日シーズンは「恥の祭典」や「西洋の精神的アヘン」と厳しく烙印を押されている。クリスマスの物語はイスラエルで起こったものだが、人口の約2%しかキリスト教徒がいないイスラエルでは、クリスマスは広く祝われておらず、国の大部分では祝日にもなっていない。

したがって、上記の5か国のいずれかに旅行したり祝祭シーズンを祝ったりする予定がある場合は、注意してください。

[1] メレディス・ウィルソン作曲、ペリー・コモによる初録音、1951年、プリマス・ミュージック。

チェンナイのプロバスクラブが国際高齢者デーと子どもの日を祝う

著名な高齢者団体であるチェンナイのプロバスクラブは、ロシア科学文化センターと共同で、2025年10月25日土曜日、チェンナイのアルワルペットにあるロシア文化センターで国際高齢者デーを祝った。イベントは、プロバスクラブ会長プロビアン・M・アナドゥライ氏の温かい歓迎の挨拶で始まり、アクティブエイジングの重要性と高齢者が社会に継続的に貢献することの価値を強調した。タミル・ナードゥ州政府の元副次官であるTS・スリダル博士（IAS、退職）が主賓として出席し、あらゆるコミュニティにおける知恵、経験、そして道徳的強さの柱としての高齢者の役割を強調する感動的な演説を行った。

プロバス表彰賞は、それぞれの分野で優れた貢献をした著名人に授与されました。

· カライマニ・エルバディ・S・ラタクリシュナン
· カライマーニ博士 DKS カライバナン
·プロビアン・K・ランガ・ラマヌジャム

著名な社会活動家であるセヴァ・ラトナ博士 V. サンタナム氏に、50年以上に渡る地域社会への模範的な貢献が認められ、プロバス優秀賞が授与されました。

ロシア・ハウス副領事兼館長のアレクサンダー・ドド氏が主賓として出席し、ロシア・ハウスとプロバスクラブの長年にわたる友好関係を称賛しました。マドラス・ロータリー・クラブ幹事のロータリアン、プラサンナ・ラジャゴパラン氏も挨拶を行い、健康で意義のある老後を促進するクラブの取り組みを高く評価しました。

祝賀行事では、節目の年齢に達したシニア会員と結婚生活50年を迎えたプロビアン会員に記念品が贈呈され、彼らの長年の貢献に対する感謝と敬意が表されました。

このイベントのハイライトは、クラブの第32回年次書籍『プロバス流 活き活きとしたエイジング』の出版でした。この出版物は、シニア会員の創造性と人生経験を反映しています。式典では、最近開催されたシニア向けスポーツ・ゲーム大会の優勝者にも賞品が贈られました。100名を超えるシニア会員がイベントに熱心にご参加いただき、その後、美味しい朝食と昼食が振る舞われました。

プロビアン・S・サッパニ・ピライ氏による心からの謝辞で締めくくられました。これは高齢者の尊厳、喜び、そして友情の精神を真に体現した、記憶に残る祝賀会の幕を閉じたものでした。クラブが11月の子供の日にイベントを開催し、社会の若い世代にも配慮していることは、大変喜ばしいことです。このイベントには多くの高齢者や要人が参加し、色鮮やかな仮装コンテストが祝賀会に喜びと創造性を添えました[写真2]。

インドについて、ラウ博士の素晴らしいご尽力について触れておきたいと思います。博士は過去12年間、南インドのテランガーナ州（旧アーンドラ・プラデーシュ州）最大の都市、美しいハイデラバードでプロバス・ニュースレターの編集長を務めてこられました。ハイデラバードはインドで4番目に人口の多い都市で、「真珠の街」として知られています。かつては希少ダイヤモンドやエメラルド、そして天然真珠の世界的な取引の中心地として栄えたからです。今日、ハイデラバードは貿易と商業の中心地、そして情報技術の国際的な中心地となっています。医薬品、タバコ、繊維などもここで製造されています。現在、クラブには男性24名、女性16名の計40名が会員として登録されており、他の多くのプロバスクラブと同様に、毎月プラザホテルで会合を開いています。
2023年9月4日に創立25周年を迎え、記念冊子を発行しました。記念冊子には、協会の歴史、友情と親睦を育んだ主要な出来事、そして彼らの成功の要因がまとめられています。月例の正式な会合では、通常、ゲストスピーカーが招かれ、非公式な会合では、エンターテイメント、友情、食事、そして楽しいひとときを共に過ごしています。新年のご多幸と、今後の更なる発展をお祈り申し上げます。

日本

日本から、それぞれ15周年と30周年を迎えた東京の日野と八王子のプロバスクラブの活動報告をいただき、たいへん嬉しく思いました。

東京日野プロバスクラブは10月16日に創立15周年記念式典・祝賀会を行いました。式典では、医療法人社団KNI理事長 北原茂実氏の「知恵と癒やしで医療を変える、世界を変える！」と題する記念講演が行われました。

東京八王子プロバスクラブは創立30周年を迎え、10月26日に京王プラザホテル八王子に於いて記念のつどいが開催され、全国各地から多くのプロビアンらが集いました。

式典では特別表彰として、八王子プロバスクラブ設立以来、長年にわたりクラブのため尽力されてきた立川冨美代氏に特別賞が、同クラブ会長の持田律三氏より授与されました。
（写真）

これらは、プロバスの世界がその存在を世界中に広めているさらなる例です。皆さん、おめでとうございます。

南太平洋とオーストラリア

プロバス・サウスパシフィックのディレクター、ジュディスマエストラッシ氏から、2026年にプロバスオーストラリアが結成50周年を祝う記念すべき記念日についての「お知らせ」が届きました。祝賀会は2つの海上クルーズで開催されます。1つはブリスベンを出発するクイーンズランド・プロバス協会（PAQ）が主催するもので、南太平洋へ向かうカーニバルクルーズは現在満席です。 2つ目は、10月31日にシドニーを出発し、タスマニア、カンガルー島、アデレード、メルボルン、エデンを訪れてシドニーに戻るセレブリティ ソルスティス号での10日間のパーティーを予定しています。まだ利用可能な客室の数に限りがありますが、**海外のプロバス会員の方もぜひご**参加ください。これらのイベントや取り組みはすべて、2月3日に最初のクラブであるプロバスクラブ・ハンターズヒル（シドニー）の50周年記念で主催される祝賀モーニングティー イベントから始まります。3月のニュースレターに続きが掲載されます。（駄洒落で恐縮ですが）Probus Australiaはこの重要なイベントを盛大に祝っている’pushing the boat out’ようです。詳細はJudithまでお問い合わせください。電話番号：+61 418721066

ニュージーランド

アンジェラ・フィルビーさんが、10月15日に1周年を迎えたローガンビレッジ・プロバスクラブについてレポートを送ってくれました。地域住民からの反響は驚くほど大きく、最初の10ヶ月で120名もの会員が集まりました。

新しいクラブの立ち上げに関われたことは、やりがいのある経験でした。設立手続きの煩雑な手続きから、メンバーと知り合い、彼らが楽しめる活動を見つけることまで、大変な苦労もありましたが、美味しい赤ワインを一杯飲めば、どんな問題も乗り越えられました。

最初の12ヶ月間、メンバーは様々な場所を訪れ、興味深い体験を数多くしました。中でもシーニック・リム天文学グループとの星空観察やクラブ間の活動は盛んでした。また、ロータリーとグリフィス大学が提携する全国規模のSTEMアウトリーチプログラムであるニューカッスル大学科学工学チャレンジにもボランティアとして参加しました。また、素晴らしいゲストスピーカーを多数招き、サウジアラビア、南極、南アフリカなど世界各地を旅するとともに、他の関心分野で知識を深めました。2026年は、メンバーにとって、さらに興味深い冒険とたくさんの楽しみ、友情、そして親睦に満ちた、実りある一年になりそうです。

カピティ・セントラル・プロバスクラブは10月に15周年という特別な節目を迎えました。会員数は150名で、毎回多くの参加者があり、活発なイベントプログラムを展開しています。多くの興味深いサブグループが様々なアクティビティを扱っています。この活発なグループを支えてくださっているグレース・モールトンさんとリチャード・モールトンさんには心より感謝申し上げます。クリスマスランチメニューも大変美味しそうで、本当に羨ましく思いました。

レビン・コンバインド・プロバス・クラブのリズ・スミスさんには、30周年記念のニュースレターを送っていただき、心より感謝申し上げます。編集部コメントで簡単に触れた「ラブスプーン」の歴史と、多くの国で祝われているイギリスの「ガイ・フォークスの夜」の祝賀行事について、スミスさんにお送りしました。

カナダ

思い出の旅

バリー・モーガンからこんな手紙が送られてきました。「1950年代、私がまだ20代の若者だった頃イングランド北東部ノーサンバーランドの小さな炭鉱村で両親と暮らしていました。

銀行で働き、地元のチームでラグビーをし、サイクリングをし、ダンスに行き、友人たちとパブで社交する忙しい生活を思い出しますが、人生にはもっと何かがあるはずだと感じていました。

私の恋人フレダとのオンオフの関係は、彼女が同じように仕事に意欲を燃やしてロンドンへ出稼ぎに行ったことで終わりを迎えました。そこで私は西アフリカのゴールドコースト（現在のガーナ）へ行くことを決意し、政府系銀行の本社で電信担当官、その後出納係長として働き始めました。

私はBOACのストラトクルーザーで首都アクラへ飛びました。これは第二次世界大戦で余剰となったB-29スーパーフォートレスの民生用バージョンでした。契約ではファーストクラスのチケット、非常に豪華な座席、そして円形の階段を下りると馬蹄形のファーストクラスのバーがあり、そこでは無料のドリンクとサンドイッチが提供されていました。バーは改装された広々とした爆弾倉にあり、パイロットが誤って「レバーを引いてしまう」ことのないよう祈っていたのを覚えています。

2年間の契約が切れた時、イギリスに帰国する代わりに、同じく契約満了を迎える友人が、サハラ砂漠を北上し、地中海沿岸のリビア、トリポリまで車で戻ることにした。フランス領事館に許可証を申請し、具体的な期限と必要な持ち物のリストに同意する必要があった。水のボトル、ガソリン缶、砂の吹き溜まりから脱出するための金網、そして必要に応じて深い井戸にアクセスするための長いロープも用意する必要があった。

サハラ砂漠の主な出発点は、かつては上ボルタ地方の首都だったワガドゥグーだったが、1984年にブルキナファソのワガドゥグーに改名された。私たちは、遅れてラクダ巡回隊が私たちを探すために派遣されなければならない場合に備えて、保証金を支払って5つの外人部隊の駐屯地に予約を入れなければならなかった。

結局、私たちの予定はキャンセルになりました。友人がセント・パンクラス熱帯病院（現在はロンドン大学ユニバーシティ・カレッジ病院内）へ緊急便で戻ることになったのです。彼の顔の毛穴に種が埋込まれ、文字通り植物が静脈を伝って根を張っていました。まるで蜘蛛の巣のようで、まるでホラー映画のような悪夢を見たのを覚えています。

結局私は一人で飛行機で帰国することになりましたが、幸いなことに、航空便で定期的に手紙のやり取りをしていたところ、フレダがロンドン空港で私に会いに来て、それがきっかけで私たちは結婚し、新しい生活を始め、これまで65年間ずっと一緒にいます。」

プロビアン・バリー・モーガン氏から、なんと素敵なお話を伺えたことでしょうか。この地域では今もなお敵対行為や部族間の紛争が続いているため、現代では二度と語られることはないでしょう。バリー氏によると、彼の本当の称号は「ギルドウッドの領主バルフォア」で、ネス湖の近くに土地

を購入したことに由来しているそうです。息子のスティーブン氏は、さらに偉大な称号、ウィットビーのアシュトン卿を名乗っています。

パトリシア・ベイリー（カナダ、ダーラム・セントラル・プロバス在住）が、3冊目の詩集『PLAIN SAILING』を出版しました。前2冊は好調な売れ行きを記録し、シニア層をターゲットにした最新作は初版がわずか1週間で完売しました。本書はbayleydennis93@gmail.comにて25カナダドル(送料別)でご購入いただけます。

イギリス

ウェールズ中部のランドリンドッド・ウェルズ・プロバス・クラブは先日、最年長会員のケネス・ラッシュ氏を名誉終身会員に任命しました。ラッシュ氏は最近102歳の誕生日を迎え、国王陛下から祝辞を賜りました。ラッシュ氏はサマセット州の村出身で、家族はそこで肉屋を営んでいました。私立学校に通った後、海軍航空隊のパイロットとなり、フェアリー・ソードフィッシュ雷撃機で空母からドイツ艦隊を攻撃しました。世界中で作戦行動に従事し、北アイルランドで勤務中に妻のダイアナと出会いました。ダイアナは英国海軍に所属していました。退役時には中尉の階級でした。ラッシュ氏はプロバスで最も長く在籍した会員であり、私たちは彼の末永い健康と幸福を祈念しています。

トップのトラブル

イギリスのプロバスクラブに入会し、委員会への参加を勧められた、心配そうな女性たちから「手紙」を受け取りました。そのうち5名が参加に同意し即日就任となる会長、書記、議長秘書の3つの役職を提示され、さらに1名が会計役を申し出ました。しかし、クラブを前進させるための新会員の獲得や宣伝など、改革や改善に関する提案は、早い段階から否定的な反応と軽蔑の目で見られることは明らかでした。

開催会場の食事はまずく値段も高く、セントラルヒーティングもなかったため、状況は改善しませんでした。会場変更が提案されたとき、会計担当者は変更は検討しないと敵意を抱き、辞任すると脅しました。辞任すれば問題は解決したように見えましたが、元の委員会の他の2人の委員に説得されて留任しました。数回の会議で、これはプロバスクラブではなく、会長ですらないただの会計担当者である1人の女性が運営する私設クラブであることが明白でした。会長は91歳で耳が聞こえないため、皆の前で大声で叫んで議論しようとしていた点が聞こえず、会議は混乱を招き、変更の提案は全く考慮されませんでした。このシナリオは非常に奇妙で心配なものとなり、メンバーの1人がプロバスに電話したところ、個々のクラブの組織方法は管理されていないようなので支援はできないと言われました。

編集者コメント

これを受け取り、読んで不安になりましたが、これは他のプロバスクラブや、特定の人物による権力闘争が根深い委員会主導の組織に限ったことでないかもしれません。プロバスクラブ、そして私たちが所属する他のクラブは、新会員だけでなく、賢明な

変革提案も歓迎する、調和のとれた友好的な雰囲気を目指して努力すべきです。行動基準を設定し活動条件を定める中央統括機関がないため、特に英国では多くのプロバスクラブが、クラブを導く明文化された規約を持たず、基本的に各プロバスクラブは好きなように活動できるのです。私の考えが間違っていると証明されない限りは。

英国プロバスクラブの視点

北ウェールズ、リルのプロバスクラブ、ロバート・スコット氏から、興味深い記事が届きました。「プロバスグローバルのウェブサイトを少し覗いてみました。英国のプロバスクラブと世界の他のクラブの違いに驚いています。英国のクラブは運営や財務において国の「舵取り」がなく完全に自立しているだけでなく、会員構成も大きく異なっているようです。

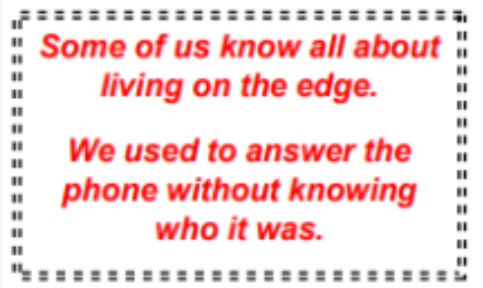
特に、英国クラブの会員は退職年齢からかなり離れているため、他の大陸の会員の「活動レベル」には遠く及びません。英国のプロバスクラブの大半は、主に「独身」になった男性で構成されており、定期的な社交の場を持つことが重視されていると理解しています。女性限定のクラブが全くないわけではありませんが、あまり一般的ではないようです。

しかし、男性限定のクラブは、早期退職者不足を解消するために女性を招き入れる義務があるのは明らかです。早期退職者には、参加が困難になった人や、前述の究極の団体に加入した人の代わりを務めてもらうためです。男女混合クラブは、カップルの参加もあり、独自の存在感を示しつつあります。実際、女性はパートナーを亡くした後も継続することが奨励されており、友人を紹介してくれるのも喜ばしいことです。こうした活動は、プロバスに限らず、特にボランティア団体や慈善団体全般において、現在の不参加傾向を逆転させるのに役立っています。

ランチではなくコーヒーを囲んでの交流を楽しむクラブもありますが、特に高騰する費用がクラブの資源を圧迫し続けている現状ではなおさらです。それとは対照的に、プロバスクラブの中には、会員の約半数が月半ばの外出を好んでおり、できればどこか普段とは違う場所で、あまり遠くない場所で、ランチ付きでリーズナブルな料金で楽しめるものを選んでいます。このような外出はカーシェアリングの絶好の機会であり、プロバスのモットーである「友情と友愛」をさらに深めるものとなっています。

英国プロバスの月例ランチのもう一つの重要な要素は、クラブ会員であれ外部であれ事実上あらゆるトピックについて講演者を招いていることである。慈善団体は喜んで講演者を派遣しているようで、おそらくは関心や認識、寄付を増やす意図があるのだろう。会員に新しいアイデアで関心を持ち続けるための役割を引受けるよう奨励することは、ますます困難になってきている。残念ながら、委員会の役職を引き受けたり役員になったりする意欲のある会員がいなければ、これまで頻繁に起こってきたようにクラブは崩壊してしまう。 近隣のクラブにとっては、このことが有利に働いており少なくとも一人の役員が会員を鼓舞しクラブが解散したときに「ホームレス」になってしまったものの、依然としてプロビアンでありたいと願う人々を歓迎している。

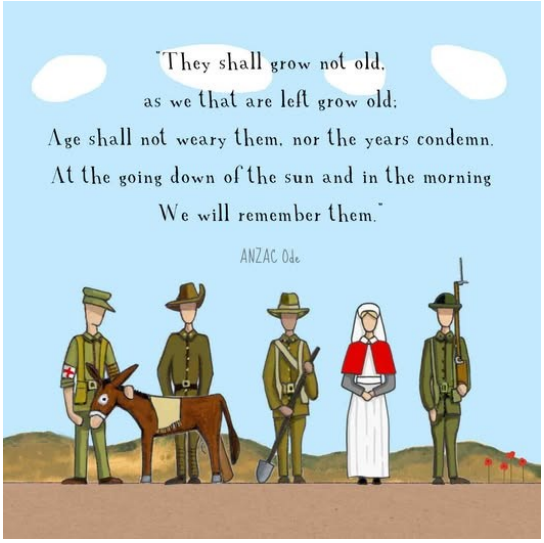
英国以外のプロバスクラブについても同様の認識を提示するチャレンジをしたら興味深いでしょう。」



今月の写真

カリン・シュラヴェルスさんは、モーゼル川とライン川を航行するリバークルーズ船の雰囲気あふれる写真を撮影しました。上質なワインと地元の料理を楽しみながら、ゆったりとしたリバークルーズでゆったりと過ごしたい気分にさせてくれます。

この素敵な写真は、戦没者追悼記念日に行われたポピーカスケードです。このカスケードはイギリス各地で行われ、中でも最大のものはロンドン塔で見られました。この写真はイギリスのレドベリーで撮影されたものです。



ウェルネス

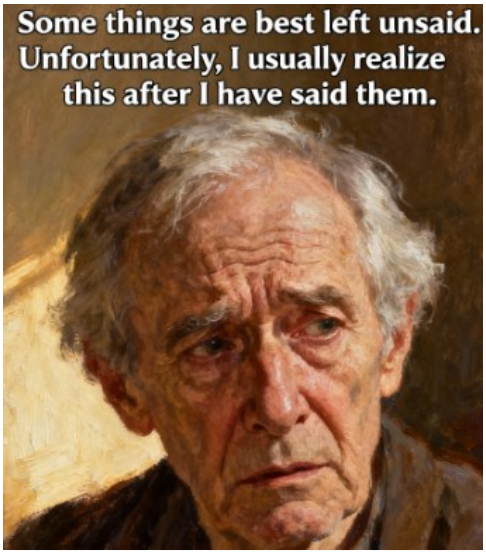
私が読んだニュースレターのいくつかに掲載されている連載記事の一つは、「ウェルネス」という極めて重要なテーマを扱っています。最初のニュースレターではこの点について触れますが、読者の一部が抱えているかもしれないあらゆる病気に効く「奇跡の治療法」が、驚くべき新たな研究によって明らかにされない限り、おそらく定期的な特集記事として取り上げることはないでしょう。

しかし、運動、食事、フィットネス、ライフスタイル、そしてストレスのない社会環境が、ある程度健康で長生きにつながるというのは、もはや常識となっているので、改めて強調する必要はありません。とはいえ、現代の考え方から繰り返し浮かび上がってくるテーマの一つは、健康を害さないための要素の一つである、幅広い興味を持つことであるようです。

研究によると、孤独は公衆衛生上の危機として浮上している。*「孤独率の高さは特に懸念される。なぜなら、孤独は精神的および身体的健康に悪影響を及ぼし、アルツハイマー病、冠状動脈性心疾患、早期死亡の*

リスクをそれぞれ50%、29%、26%増加させるからである」　(American Journal of Preventative Medicine、2022年3月、25:63(1): pps . 141-145) 。伝統的なオフィスの衰退から、一人暮らしの住宅、ストリーミングサービス、宅配食品の増加に至るまで外出して人と会って語り合う意欲を減退させようとする陰謀のようなものだ。どうやら若い人たちはモバイル機器の使用が原因で最も苦しんでいる傾向があるようです。プロバスには独特の絆があります。皆さんが関わっている活動を読むと、強い目的意識を持って私たちを結びつけ、友情、楽しみ、食べ物を基礎としてこれらの興味を育むことができるつながりが、何らかの形でこれらの衰弱させる状態と戦うのに役立つかもしれないと知り、元気づけられます。研究者が達した結論は、孤独を克服するための新しいモデルに焦点を当てたもので「友情モデル – 孤独と戦うための3C：自信、つながり、コミュニティ」と表現されました。私は3Fモデル、「仲間、友情、楽しみ」を使用することを好みます。

これで私の主張は終わりです！



食べれるプロバス

カナダのオーロラ・ヨーク・セントラルプロバスクラブは、アイシングに PROBUS のロゴがプリントされたクッキーとビスケットを配布して 30 周年を祝いました。

幸運なことに、その11月の会合に招待していただきました。クッキーはティータイムのおいしいご馳走になりました。

私は自分のケーキを食べましたが、ビクトリア女王のウェディングケーキのかけらを屋根裏部屋に今も持っている人のように、記念品として隠しておくメンバーもいるのではないかと思います。

5年後にまたクッキーを食べに招待されるのを楽しみにしています。

- ピーター・ジェニングス

My friend applied for a job at a sandwich bar, but the roll had already been filled!

My friend got a job on a refuse cart, but there was no training given, he was told he would pick it up as he went along!

I read a great book last week called, 'reverse gravity' – I just couldn't put it down!

When I was a young lad I drank some invisible ink, I waited in the hospital for hours just to be seen!

ホワイトクリスマス

「白いクリスマスを夢見ている」とある愚かな詩人が言った。

しかし、彼が本当にそれを望んでいるなら、代わりにスイスに行くこともできます。

イングランドの白くて不快な土地では、道路は雪で塞がれており、飛行機は離陸できず、列車も走らず、どこにも行ける場所はない。

だから屋内にいて暖かくしてください。
電力が失われるまで、
それからブリティッシュガスに電話してみてください。何時間も待つことになります!

議会は道路を開通させようとしたが、
それは疑いの余地がない。
でも、人里離れた場所にいるなら、
それなら自分で道を切り開いてください!

デイブ・ウィルソン

デイブの詩をもっとご覧になりたい方は、PROBUS Globalウェブサイトの詩のセクションをご覧ください。

編集後記

プロビアンの皆様、最初のニュースレターはこれで終わりです。編集者としての役割を担うことに、本当に不安を感じていました。とはいえ世界中から送られてきた情報の数々には本当に感銘を受けました。あまりにも多くの情報があったので、全てを収めるために、皆様の努力を削ぎ落とさざるを得ませんでした。そのためレイアウトは以前のものから多少変更され、それでもこのニュースレターは当初の予定ページ数を超えてしまいました。新しい役割をストレスフリーなものにしてくれたことに、そして特に、出版準備の最終製品を作成するために使用されるGoogle Docsの私の知識不足に苛立っていたに違いないPeter Jenningsに、心からの「ありがとう」を申し上げます。皆さんの個人的なストーリーをいくつか取り入れてみました。興味を持っていただければ幸いですが、これは皆さんのニュースレター、皆さんのストーリーそして特に皆さんのProbusであることを強調したいと思います。編集者として、私は単にレイアウトを閲覧、編集、修正、提案するだけですので次号の準備として「資料」をお送りいただき私の取り組みを改善できる点があればご提案ください。編集者としての私の目標は私たちが持っているものを継続的に改善し、Probusファミリー全体の読者を増やし、まだ Probusブランドに属していない人々にも Probusブランドを届けることです最後に、改めて皆様のご貢献に感謝申し上げます。

2026年の皆様の幸運、健康、幸福を祈りつつ大切な人とともにクリスマスと新年をお過ごしください。

Nadolig Llawen iawn a Blwyddyn Newydd Dda i chi gyd; bendith Duw arnoch chi gyd.

ジェフリー